

支え合って守る 命

～自殺について考える～

家族や友人、同僚の様子がいつもと違う—

それは、放っておいてはいけないSOSのサインかもしれません。

「きづく」「きく」「つなぐ」「みまもる」

悩んでいる方を支えるときに大切なキーワードです。

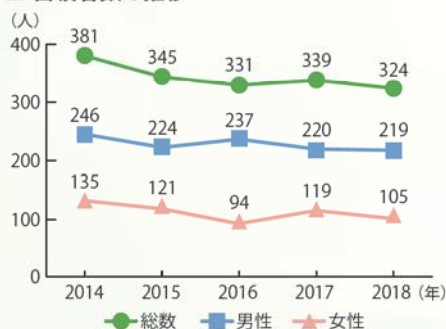
かけがえのない命を守るために私たちにできることを、

一緒に考えてみませんか。

札幌市の自殺の現状

市内で自殺によって亡くなられた方は、年間300人を超えています。さらに、自分の体を自ら傷つけてしまった方は、その10～20倍いると考えられています。

■ 自殺者数の推移



厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」から作成

■ 年代別死因(平成29年統計)

年代	第1位	第2位	第3位
10代	自殺	不慮の事故	がん
20代	自殺	不慮の事故	がん・心疾患
30代	自殺	がん	不慮の事故
40代	がん	自殺	脳血管疾患
50～70代	がん	心疾患	脳血管疾患

平成30年札幌市衛生年報から作成